



伊豆毎日新聞に 隔週掲載されています

教える。どぼしさん



『ペインクリニック』という診療科をご存じでしょうか？『ペイン』は英語で痛みのことです。『なだめ』も一度は経験のある頭痛、肩こり、五十肩、腰痛、坐骨神経痛、帯状疱疹痛といった全身のありとあらゆる痛みの方を対象に治療しています。肩や腰などに痛みがある場合、多くの人は整形外科を受診するのではないのでしょうか。一般に整形外科では、筋肉・骨・関節などを、主に手術やリハビリテーションによって機能的に回復させることを目的としています。

一方ペインクリニックでは、痛みやしびれの症状を主に神経ブロックや薬物治療により和らげることが目的とします。直接痛みを軽減することにより、生活の質を向上させることを目指します。



現在、新型コロナウイルスによる新しい生活様式が長期化しています。そのため、身体も心も疲れてしまい肩こり、腰痛などが増えている様子に感じます。大したことなくと思わず、気軽に受診してみてください。

どぼし泌尿器科クリニック
副院長 土橋富美子
清水町バス停横
K, sメディアカルビル3階
TEL(090)1084

教える。どぼしさん



『あいき』 はじめましてどぼし泌尿器科クリニックの院長土橋正人と副院長土橋富美子と申します。私たちは、令和元年9月から泌尿器科とペインクリニック内科という少し聞きなれない診療科を、熱海の中央町にあるK, sメディアカルビルで開業いたしました。

泌尿器科では、おしっこに近い、出にくい、痛い、漏れる、血がでる、夜の回数が多いなど尿に関するトラブル全般を診ています。また、前立腺癌や膀胱癌などがんの診察や尿管結石、腎盂腎炎など、痛みや熱を伴う病氣も診察いたします。



ペインクリニック内科では、頭痛、肩こり、腰痛、神経痛など痛み全般に對しての治療を行います。お薬による治療の他、神経ブロックという注射の治療や理学療法をお手伝いいたします。

どぼし泌尿器科クリニック
院長 土橋 正人
副院長 土橋富美子
清水町バス停横
K, sメディアカルビル3階
TEL(090)1084

教える。どぼしさん



『骨』は腰部脊柱管狭窄症 場合があります。

「寒いこの季節、ゴルフを楽しまれる方も多いと思います。一方で、「腰が痛くてコースを歩くのが辛い」「スタンスをとる時、足がつるような痛みがでるといった症状にお悩みの方もいるのではないのでしょうか。これは腰の加齢性変化である腰部脊柱管狭窄症による症状の可能性にあります。日常生活の中でも朝起きた時の腰の張ったような痛みやお尻から太もものあたりが痛む坐骨神経痛として現れます。



飲み薬を試してもなかなか症状が改善しない時には「腰部硬膜外ブロック」という神経ブロックという治療法が有効な場合があります。

どぼし泌尿器科クリニック
副院長 土橋富美子
K, sメディアカルビル3階
TEL(090)1084

教える。どぼしさん



病状や健康診断で、尿検査を指示されることとがあります。なぜ、尿検査が必要なのでしょう？

尿は腎臓と呼ばれる臓器で作られます。腎臓は左右の背中、一番下の肋骨の裏あたりにある臓器です。そら豆みたいな形をしておみたりこぶし位の大きさがあります。腎臓の役目を大まかに説明すると、①尿を作る。②体液のバランスをとる。③血圧の調整や血液、骨に作用するホルモンを出すことです。



体内の血液は腎臓でろ過され、必要な血球やタンパク質などを体内に残して、不要な老廃物や水分を尿として体の外に排出します。そのため腎臓に問題があると、本来尿に出てこない血液やタンパク質の出現、むくみ、尿量の異常などが現れます。尿検査をすることで尿の濃さや血尿、タンパク尿、細菌尿の有無といった情報が得られ、腎臓病、膀胱炎、膀胱がん、尿路結石など直接的な病氣だけでなく、糖尿病、肝臓病などの病氣を見つけるきっかけになります。

どぼし泌尿器科クリニック
院長 土橋 正人
清水町バス停横
K, sメディアカルビル3階
TEL(090)1084